J066-001 会場：C304 時間：5 月 27 日 13:35-13:45

地下水流動における貯留係数評価の重要性とフローポンプ透水試験法の適用性について

Importance of storage coefficients for fluid flow through porous media and applicability of flow-pump tests for their estimation

徳永 朋祥[1]，亀谷 裕志[2]
Tomochika Tokunaga[1], Hiroshi Kameya[2]

[1] 東大・工・地球システム工，[2] 応用地質・コアラボ
[1] Dept. Geosystem Eng., Univ. Tokyo, [2] Core Lab,Oyo Corp.

http://www.geosys.t.u-tokyo.ac.jp/tokunaga/

地盤・岩盤の地下水流動を評価するためには、透水係数と貯留係数の２つのパラメータを求めることが必要である。ここでは、特に、貯留係数に着目し、その意味するものと重要性について議論する。また、室内実験で貯留係数を求める方法のひとつとして提案されているフローポンプ試験法について、その適用性と問題点を明らかにする。